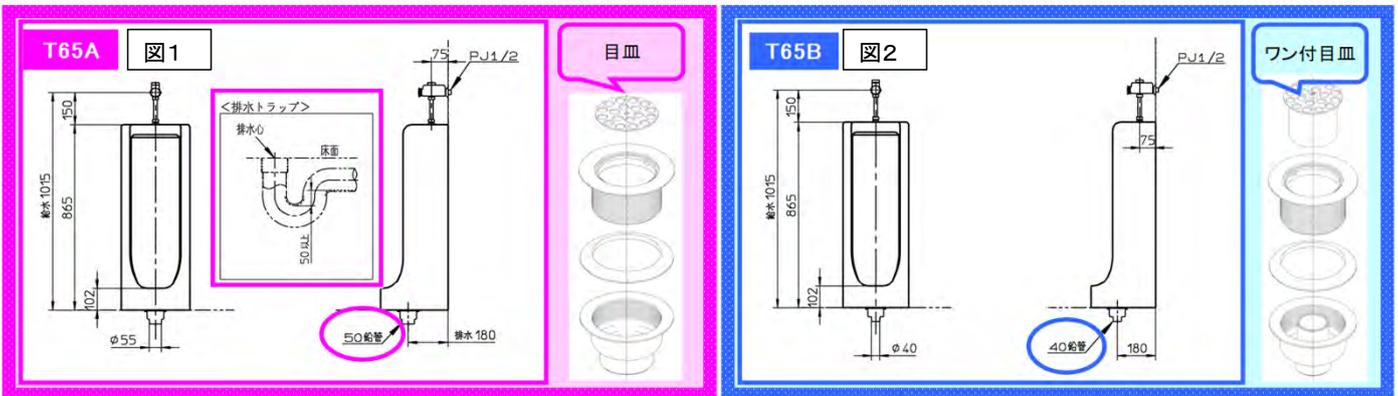


U29・U53からのリモデルに関して

U29、U53はトラップなしの小便器で、2パターンの排水金具を使用しています。
見分け方は目皿部分で、目皿のみ（図1：T65A）かワン付き目皿（図2：T65B）かで見分けられます。

使用小便器：U29-U53



①排水金具：T65A（トラップなし排水金具）とのセットの場合

小便器・排水金具（T65A）共にトラップ内蔵でないため、床下に50mmの鉛管で現場対応のトラップが埋設されています。（図1参照）

★取り替えについて：排水

排水管をそのままトラップ内蔵型の小便器（例：US910）を設置した場合、二重トラップとなるため取り替え不可です。埋設トラップ部分を撤去し、排水管を排水心220mmに立ち上げ直していただく工事が必要です。

★取り替えについて：給水

給水対応範囲外の場合は、排水と併せての立ち上げ直しをおすすめします。

UFS910系の推奨給水は1030-1070mmです。既設の給水位置をご確認ください。
U507/U508系はセットする給水器具により対応は変わりますので、セット図にてご確認ください。

②排水金具：T65B（トラップ付き排水金具）とのセットの場合

トラップが内蔵されている排水金具で、40mmの鉛管と接続しています。（図2参照）

★取り替えについて：排水

T65B（トラップ付き排水金具）は床下に設置されています。
床下に設置された排水金具は取り除き、排水管の立ち上げ直しが必要となります。
また、US910/U507・U508系の排水ソケットは排水管径が50mm（T65Bは40mm接続）のため、管径と排水心位置の変更（180mm→220mm）の工事も必要です。

★取り替えについて：給水

給水対応範囲外の場合は、排水と併せての立ち上げ直しをおすすめします。

UFS910系の推奨給水は1030-1070mmです。既設の給水位置をご確認ください。
U507/U508系はセットする給水器具により対応は変わりますので、セット図にてご確認ください。